

# 長野便教会 会報

ひとつ拾えば ひとつだけきれいになる

平成28年5月8日(日) 第88号

お掃除前は、少し緊張していた皆さんでしたが… 終わった後は、みんな笑顔になりました。



2年生は部活の大会前、3年生は修学旅行直前のお休みでしたが、大勢ご参加いただきました。

## 1 速攻の2回目

4月16日(土)、豊丘村立豊丘中学校にて2回目の会をやらせていただきました。1回目は2月13日(土)でしたから、年度をまたいでいますが、わずか2ヶ月後に続けて会をやっていたことになると思います。前回の会のすぐ後で、そのときの様子をまとめた映像を全校集会で見たのだそうです。そしたら、「自分もやってみたくなった」「次回はいつやりますか？」など多くの反響があったそうで、年度初めのお忙しい中でしたが、会をやらせていただきました。

### 「掃除に学ぶ会」を通して思ったこと

豊丘中学校教諭・水野 祐介

今日は、私たちのためにトイレ掃除を通して大切なことを教えてください、ありがとうございました。今回の「掃除に学ぶ会」を通して思ったことを三つ話します。

一つ目。私は、今日2班で、生徒の皆さんと一緒に水こしを掃除しました。5人で一人一つの水こしをきれいにしました。もし、「もしこれが一人だったら、嫌になるし、とても悲しくてできないだろうな!」と思いました。でも5人で「こうやったらきれいになる」などと教えあってやっていたら、どんどんきれいになり、とても楽しかったです。「大変なこともみんなやると、楽しく乗り越えられるんだな!」と思いました。

二つ目。その水こしをきれいにするチームの中にMさんという女子生徒がいました。Mさんは最初は水こしに触れることもできなかつたのに、10分くらいすると、それを左手でつかんできれいにしていました。私も一生懸命やりました。しばらくしてMさんのを見せてもらうと、Mさんののはどんどんきれいになっているのに、私の方は今一つです。「私の方が人生の経験はあるし、男で力はあるし、どうしてかな?」と思いました。そして、「私は教員だから生徒に負けるわけにはいかない」と思ってまた頑張りました。またしばらくして、Mさんののと自分のとを比べてみるとMさんの方が一段ときれいになっていました。リーダーの中島さんに、「どうしてですかねえ?」と聞いてみました。すると、「Mさんの心がきれいだからではないでしょうか」と笑いながら答えられました。それから私は、「教員とか、生徒に負けるわけにはいかないとか、そんなつまらないことを考えるのはやめて、ただひたすらこするぞ!」と思ってやりました。でもやっぱり、Mさんの水こしは外側はもちろん内側までぴかぴかでした。やっぱりMさんの心がきれいで、アドバイスを素直に聴いていたからかもしれません。

三つ目。今日いただいた資料の「鍵山秀三郎さんが大切にしていること」の中の「ひとつ拾えば ひとつだけきれいになる」が私はとても気に入りました。例えばゴミがたくさん落ちていて、一つ拾ってもたくさんのゴミは一見減ったようには見えません。でも、そのひとつ拾ってひとつきれいになったということに焦点を当てると、ひとつきれいになっている事実は事実としてゆるぎないのです。私は中学校の英語教師です。英語を勉強するにはたくさんの英単語や英文を覚える必要があります。「たくさん覚えるのは大変だー!」と以前は思っていました。今は、ちょうどこの鍵山さんの「ひとつ拾えば ひとつだけきれいになる」という考え方のように、「英単語や英文をひとつ覚えれば、ひとつだけは覚えたな」と思って喜ぶことにしています。「忘れたらまた覚えればいい」と思って私は今英語を勉強しています。中学生の頃にそんな考え方で英語を勉強できれば、「もっと気楽に勉強できたのになあ」と思います。

今日は他にもトレットペーパーの置き方など、気を配ったり、心遣いをしたりすることができる人になることなど、大切なことを教えていただき、忘れていたことを思い出させていただきました。ありがとうございました。

水野先生は、この4月に豊丘中に異動されてきたばかりの2学年主任の先生です。着任してわずか2週間。やらなければいけないお仕事も他にあったでしょうに、こうして会にご参加いただき、生徒さんと同じ目線でお掃除に取り組みました。そして「教員とか、生徒に負けるわけにはいかないとか、そんなつまらないことを考えるのはやめて、ただひたすらこするぞ!」とご自身を問い直しておいでです。そして、Mさんの素直さを讃える水野先生。そういう水野先生ご自身が素直だからこそ、この言葉が出るんですよ。

また鍵山相談役の言葉から、たくさんある英単語や英文もひとつ覚えれば、ひとつだけ前進したその「事実は事実としてゆるぎない」、「忘れたらまた覚えればいい」、中学生の頃にそんな考え方で英語を勉強できれば、「もっと気楽に勉強できたのになあ」と、ご自身の経験を元に生徒に語りかけるお姿に、生徒の皆さんはどんなにか勇気をもらったことでしょうか。私も、水野先生に、中学時代に英語を教わっていたら、私はもっと英語がペラペラだったかもしれないし、もしかしたら英語の先生になっていたかも…なんて思っていました。

そんなわけで、この原稿は閉会式で水野先生がお話しいただいた内容そのものなのですが、このお話と先生のお姿に感銘を受けた私が、閉会式直後にご寄稿をお願いしたのです。すると、水野先生は嫌な顔ひとつせず、0.2秒で「はい、わかりました。今の話でよろしいですか。このあとすぐ送ります。」とおっしゃり、これまたビックリ。こうしてあちこちの学校で会をやらせていただくと、「この先生に教わっている子たちは幸せだな」「こういう先生にならないといけないな」と思われる先生方によく出会います。私は北信、水野先生は南信での異動が中心で、教科も違いますから、同じ県の教員とはいえ今回の会がなければ、私は水野先生に一生出会うことなく教員生活を終えていた可能性が大です。こうした素晴らしい先生方との「出会い」や、そこから得られる「学び」は、便教会をやっていなかったらあり得ないことです。長野便教会の活動も、今年度で11年目に入ります。これまでいただいてきたご縁とご恩を、さらにその先に「恩送り」すべく、また今年も精進して参ります。今後ともよろしく願いいたします。

最後に、豊丘中の生徒の皆さんの「掃除に」学んだ姿をお届けして、今号の結びとします。

- .....
- 今回初めて会に参加させていただいたのですが、この半日で私はトイレ掃除に対する考え方が変わりました。最初はやっぱり、素手でさわるのに抵抗があり、やだなあと思っていました。(中略)最後にトイレに入ったときは、壁や床、便器の中がすごくピカピカでした。時間はあっという間に過ぎてしまい、2時間半も掃除をしていたとは思えないくらい楽しかったです。普段の15分の清掃でも、ひとつひとついねいに汚れを落とすことを忘れずに心がけたいです。(2年女子)
  - 前回は参加させていただいて、今回も楽しみにしてこの会に参加させていただきました。(中略)今まで学校では、汚れが取れないところはあきらめていましたが、今回参加して、いろいろな道具を使えば、汚れは取れるんだということに気づきました。なので、学校の掃除も現実から逃げずに、汚れと向き合って清掃したいと思いました。本当にありがとうございました。←Mさんの感想です。
  - 僕は今回が2回目でした。(中略)今回の便器は、前回ほどヘビーなものではありませんでした。でも、それなら前回よりもっともっと心をこめて掃除をして、前回以上にきれいにすればいいだけだと思ってやりました。Lの先生は、わずかな差も何十年生きていくうちに、大きな差になることを教えてくれました。「継続は力なり」この言葉を心に置いて、これからの掃除をしたいです。(3年男子)

## 2 お知らせ

○小布施掃除に学ぶ会・月例会→毎月第2日曜朝6時～8時30分(5:45にはご集合ください)

5月は8日、6月は12日、いずれも栗ガ丘小学校にて行います。ご参加お待ちしております。

**New!**○第9回長野県中学校清掃サミット→平成28年7月30日(土)31日(日)中野市立中野平中学校

なんと福岡県の中学生から早速参加表明が届きました!今年もいいサミットにしましょう!

清掃サミットに何度もおいでいただいている福岡便教会の中尾康二先生からのメールで、先生のご長男が熊本大学の学生で被災したことを知りました。中尾先生はそんな状況の中でも「今年の清掃サミットは、いつ、どこですか?」と連絡をくださったのです。中尾先生を通じて、熊本に長野からの気持ちを届けていただくようにしました。熊本の皆さまの気持ちの平穏と生活の復興が、一日も早く成し遂げられますように。ガンバレ!でも、頑張ろう!でもなく、私たちも一緒に頑張るぞ!を熊本に届けたいですね。

〒383-0021 中野市西2-9-2 長野便教会事務局・太田 智明(山ノ内町立南小学校教諭)

携帯電話・090-2238-2934 Eメール・otato2005@yahoo.co.jp

小布施掃除に学ぶ会HP・<http://obuse-souji.com/>